



表彰

都市計画法・建築基準法制定100周年記念式典 ～国土交通大臣表彰～

2019年（令和元年）は都市計画法・建築基準法（旧都市計画法・市街地建築物法）が1919年（大正8年）に公布されてから100周年となった年です。都市計画・建築基準制度の更なる発展と国民の理解・関心を深めることを目的として、令和元年6月19日に東京国際フォーラムにて記念式典が開催されました。



主催者あいさつ 竹歳 誠 100周年記念事業実行委員会会長
（(公財)都市計画協会会長）



共催者あいさつ 石井 啓一 国土交通大臣（当時）

本式典において、都市計画及び建築行政の推進等に功績のあった個人又は団体に対して、国土交通大臣表彰が行われました。茨城県からは、都市計画法関係では茨城大学の山形耕一名誉教授が、建築基準法関係では茨城大学の小柳武和名誉教授が受賞されました。

【山形 耕一 茨城大学名誉教授】

〈主な功績〉

1. 本県の都市計画の決定・推進にあたり、茨城県都市計画審議会の委員（学識経験のある者）として、22年間従事され、ご意見をいただくなど、ご尽力をいただき、本県の都市計画の推進に多大なご貢献をいただきました。
2. 茨城県都市計画マスタープラン等の策定にあたり、学識経験者の立場からご助言をいただき、本県の都市計画の推進に多大なご貢献をいただきました。



山形名誉教授（式典会場にて）

【小柳 武和 茨城大学名誉教授】

〈主な功績〉

1. 平成28年から茨城県建築審査会の委員を務めており、本県建築行政の推進に多大なご貢献をいただきました。
2. 昭和63年から現在まで31年間、日立市建築審査会の委員を務めており、そのうち平成11年からの19年間においては、同審査会の会長として、同市の建築行政の推進に多大なご貢献をいただきました。



小柳名誉教授（式典会場にて）

